

## 衛生化学分野

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Haratake M, Takiguchi T, Masuda N, Yoshida S, Fuchigami T, Nakayama M: Amyloid formation characteristics of GNNQQNY from yeast prionprotein Sup35 and its seeding with heterogeneous polypeptides. : Colloids and Surfaces B: Biointerfaces. 149 : 72-79, 2017 (IF:3.887 )
2. Kawasaki M, Fuchigami T, Kobashi N, Nakagaki T, Sano K, Atarashi R, Yoshida S, Haratake M, Nishida N, Nakayama M: Development of radioiodinated acridine derivatives for in vivo imaging of prion deposits in the brain. : Bioorganic & Medicinal Chemistry. 25(3) : 10805-1093, 2017 (IF:2.930 )
3. Fuchigami T, Ono H, Oyadomari K, Iwatake M, Hayasaka D, Akbari M, Yui K, Nishi K, Kudo T, Yoshida S, Haratake M, Nakayama M: Development of a <sup>68</sup>Ge/<sup>68</sup>Ga Generator System Using Polysaccharide Polymers and Its Application in PET Imaging of Tropical Infectious Diseases. : ACS Omega. 2(4) : 1400-1407, 2017 (IF not determined)
4. Yoshida S, Koga K, Iwataka M, Fuchigami T, Haratake M, Nakayama M: Characterization of Selenium Species in the Shijimi Clam. : Chemical & Pharmaceutical Bulletin. 65(11) : 1045-1050, 2017 (IF:1.133 )

### 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	1	1	6

### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
中山守雄・教授	常任幹事	日本分析化学会九州支部
中山守雄・教授	金属の関与する生体関連反応シンポジウム評議員	日本薬学会
中山守雄・教授	薬剤師国家試験問題検討委員会衛生部会幹事	日本私立薬科大学協会
中山守雄・教授	理事	長崎県薬剤師会
中山守雄・教授	実務実習委員会副委員長	長崎県薬剤師会
中山守雄・教授	試験検査委員会副委員長	長崎県薬剤師会
中山守雄・教授	「ウランの分析方法に係る検討」のための検討会委員長	放射線医学総合研究所
淵上剛志・准教授	Editorial board member	Journal of Oleo Science
淵上剛志・准教授	Editorial board member	Scientific Reports
淵上剛志・准教授	運営委員	放射性薬品科学研究会
吉田さくら・助教	環境審議会委員	長崎市

### 競争的資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中山守雄・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究B 新規ジェネレータの特性に基づく多様な <sup>68</sup> Ga薬剤の一元的製造システムの構築

中山守雄・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 Survivinを分子標的としたマルチモーダルイメージングプローブの開発
淵上剛志・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究C β-ヘアピンペプチドとSurvivin結合分子を融合した内用放射線治療薬剤の開発
淵上剛志・准教授	日本学術振興会	代表	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化） β-ヘアピンペプチドとSurvivin結合分子を融合した内用放射線治療薬剤の開発
淵上剛志・准教授	日本医療研究開発機構	代表	橋渡し研究加速ネットワークプログラム 平成28年度シーズA がん特異的な内用放射線療法への応用を目指したSurvivin標的ペプチドミメティクスの開発
淵上剛志・准教授	グラクソ・スミスクライン株式会社	代表	2015年度GSKジャパン研究助成 脳内α-シヌクレイン凝集体の画像化を目的とした分子プローブの開発及び創薬への応用
淵上剛志・准教授	持田記念医学薬学振興財団	代表	平成28年度持田記念留学補助金 がん特異的な治療診断のためのsurvivinを分子標的としたセラノスティクス薬剤の開発
淵上剛志・准教授	SGH財団	代表	第28回SGHがん研究助成金 がん選択的な内用療法への応用を目指した放射性ペプチドミメティクスの開発
淵上剛志・准教授	武田科学振興財団	代表	2017年度薬学系研究奨励金 Survivinを標的としたがん選択的内用療法を目的とする中分子薬剤の開発
淵上剛志・准教授	かなえ医薬振興財団	代表	平成29年度（第46回）かなえ医薬振興財団助成金 膵臓がんの早期診断を目的としたナノボディを母体とする分子プローブの開発
淵上剛志・准教授	日本学術振興会	分担 (代表・早坂大輔)	基盤研究B マウスモデルを用いたウイルス感染病態の分子イメージングダイナミクス解析
淵上剛志・准教授	放射線災害・医科学研究拠点	分担 (代表・西弘大)	共同利用・共同研究 90Y標識内用放射線治療薬剤の開発 -放射線障害メカニズム解析と被ばく低減のための分子設計-
吉田さくら・助教	日本学術振興会	代表	若手研究B 必須微量栄養素セレンの脳への移行および脳特異的保持メカニズムの解明
吉田さくら・助教	三島海雲記念財団	代表	学術研究奨励金 魚介類由来必須微量栄養素セレンによるAβ蓄積抑制効果の検討

## 特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 小野正博・助教	アミロイド関連疾患診断組成物	2004年 11月26日	2007年 8月24日	特許第4000352号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 小野正博・助教	アミロイド関連疾患診断組成物	2004年 11月26日	2007年 8月24日	特許第4000353号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 小野正博・助教	アミロイド関連疾患診断のための組成物	2007年 5月22日 (PCT出願)	2011年 1月7日	メキシコ特許 282,602
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 小野正博・助教	アミロイド関連疾患診断のための組成物	2007年 5月22日 (PCT出願)	2011年 7月20日	中国特許 ZL20,078,002.637
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授	Ge 吸着剤	2007年 3月2日	2012年 6月1日	特許第5005024号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 淵上剛志・助教	$^{68}\text{Ge}$ - $^{68}\text{Ga}$ ジェネレータおよびこれを用いる $^{68}\text{Ga}$ 含有液の製造方法	2011年 10月21日	2016年 12月9日	特許第6052681号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 淵上剛志・助教	$^{68}\text{Ge}$ - $^{68}\text{Ga}$ ジェネレータ用の Ge 吸着剤	2012年 10月19日 (PCT出願)	2016年 8月16日	カナダ特許 2,852,897
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 淵上剛志・助教	$^{68}\text{Ge}$ - $^{68}\text{Ga}$ ジェネレータ用の Ge 吸着剤	2012年 10月19日 (PCT出願)	2017年 3月1日	ドイツ特許 602,012,000,000
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 淵上剛志・助教	$^{68}\text{Ge}$ - $^{68}\text{Ga}$ ジェネレータ用の Ge 吸着剤	2012年 10月19日 (PCT出願)	2017年 3月1日	フランス特許 2,793,233
淵上剛志 ・准教授 中山守雄・教授 吉田さくら ・助教 石川夏海・博士 後期課程1年	Survivin 標的ペプチド	2016年 10月28日 (出願未公開)		特願 2016-212199

## その他

### ○特筆すべき事項

- ①淵上剛志准教授が第14回日本核医学会研究奨励賞を受賞。